

山の日をつくろう!

シンポジウム

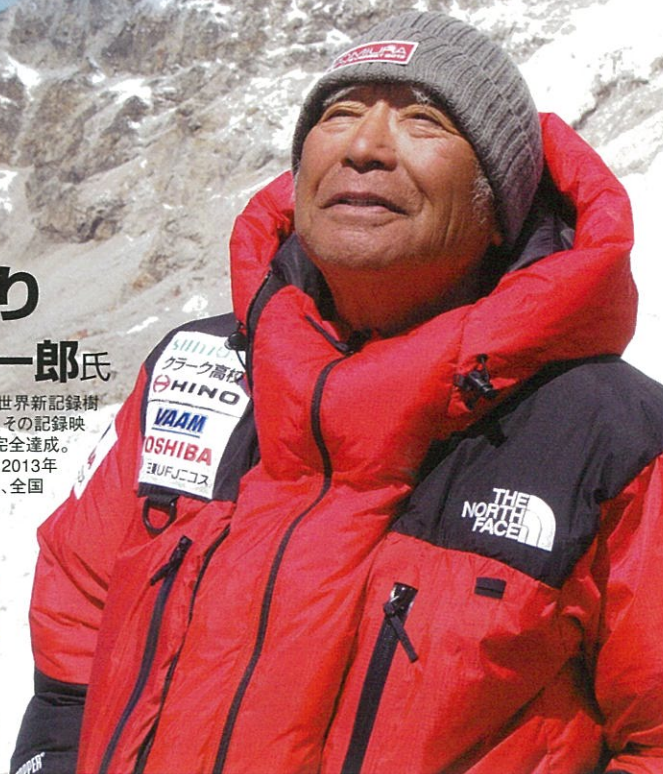
主催 「山の日」をつくろうシンポジウム実行委員会 財団法人自治総合センター

●記念講演

最高齢エベレスト登頂への道のり

プロスキーヤー、クラーク記念国際高等学校校長 **三浦 雄一郎氏**

1932年青森市に生まれる。1964年イタリア・キロメートルランセに日本人として初めて参加、時速172.084キロの当時の世界新記録樹立。1966年富士山直滑降。1970年エベレスト・サウスコル8,000m世界最高地点スキー滑降(ギネス認定)を成し遂げ、その記録映画「THE MAN WHO SKIED DOWN EVEREST」はアカデミー賞を受賞。1985年世界七大陸最高峰のスキー滑降を完全達成。2003年次男(豪太)とともにエベレスト登頂、当時の世界最高年齢登頂記録(70歳7ヶ月)樹立。2008年、75歳2度目、2013年80歳にて3度目のエベレスト登頂(世界最高年齢登頂記録更新)を果たす。アドベンチャー・スキーヤーとしてだけでなく、全国に1万人以上生徒がいる広域通信制高校、クラーク記念国際高等学校の校長も務める。記録映画、写真集、著書多数。



平成26年

5月27日(火)

要事前申込

入場無料

■開場12:00
■開演13:00

栃木県総合文化センターメインホール

●パネルディスカッション

ふるさととちぎの山の魅力・山の恵み～「山の日」を考えよう!～



●コーディネーター●

磯野 剛太氏

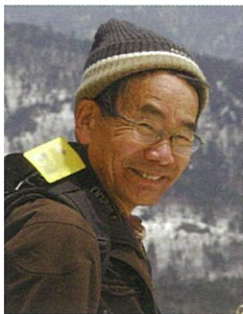
全国「山の日」制定協議会事務局長 (株)山と溪谷社 ROCK & SNOW 編集長



●パネリスト●

萩原 浩司氏

(株)山と溪谷社 ROCK & SNOW 編集長



●パネリスト●

谷本 丈夫氏

宇都宮大学名誉教授



●パネリスト●

安間 佐千氏

プロフリークライマー



●パネリスト●

本間 裕子氏

那須平成の森インタープリター

後援(予定) / クラーク記念国際高等学校宇都宮キャンパス / 全国「山の日」制定協議会 / (公社)日本山岳会 / (公社)日本山岳ガイド協会 / (公社)日本山岳協会 / 「山の日」をつくろう栃木県連絡協議会 / ねんりんピック栃木2014実行委員会

共催 / 栃木県

お申込方法は裏面をご覧ください

※このシンポジウムは全国モーターボート競走旅行者協議会からの拠出金を受けて実施するものです。



山の日をつくろう!

シンポジウム

主催 「山の日」をつくろうシンポジウム実行委員会 財団法人自治総合センター



■開催日時 平成26年 **5月27日**(火) 12:00開場 13:00開演

■場所 栃木県総合文化センター メインホール

参加申込方法 参加希望の方は、ハガキまたはFAXでお申し込みください。
※応募の際の個人情報は、聴講券の発送のみに使用いたします。

●ハガキでのお申し込み方法

ハガキに郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、参加人数(全員の氏名)を明記のうえ、下記宛先まで郵送してください。


【宛先】〒320-8686 栃木県宇都宮市昭和 1-8-11

下野新聞社営業局「山の日」をつくろうシンポジウム事務局

【締め切り】5月12日(月)消印有効

●FAXでのお申し込み方法

下記申込書に必要事項をご記入のうえ、下野新聞社営業局「山の日」をつくろうシンポジウム事務局 (FAX.028-625-9619)宛にご送信ください。【締め切り】5月12日(月)

「山の日」をつくろうシンポジウム		送信先 FAX. 028-625-9619		 FAX送信方向
参加申込書				
代表者名(ふりがな)	年齢	電話番号		
	歳			
ご住所 〒	職業			
参加人数	参加者名(全員の氏名をご記入ください)			
名				